



わが東中

校訓：共に羽ばたく

能代市立能代東中学校
校長室から

令和2年11月6日発行
第13号 【文責 田崎】

コロナの影響！限られた職場で!!

キャリア教育の一環として計画した職場体験は、10月28日（水）に全学年一斉に行われました。

昨年度は連続2日間の体験ができましたが、今年度はコロナ禍の影響により、中学生の受け入れができなくなった職場も多数あり、体験日を1日としました。感染予防対策を徹底した状況の中、右記のような職場に出かけ、専門的な仕事を体験してきました。今回の体験を学校生活にも生かし、意識して過ごしてほしいと思います。

コロナ禍の中、各職場の皆様、お忙しい時期にもかかわらず、職場体験を引き受けていただき、ありがとうございました。

【1年生の職場】朝場畜産、鶴形そば製造加工(株)、能代河川国道事務所、能代オリエンタルモーター(株)、秋田エコプラッシュ(株)、(株)大栄木工、茶誠堂、元祖松山納豆(株)、みょうが館、JAあきた白神

【2年生の職場】能代市総合体育館、ツタヤ能代店、ハッピードラッグ能代南店、能代市木の学校、第五小学校、東能代幼稚園、能代郵便局

【3年生の職場】JCHO秋田病院、秋田しらかみ看護学院、能代市旧料亭金勇、能代市子ども館、東能代幼稚園、湊城幼稚園、(株)丸松銘木店、JAあきた白神



【1年：鶴形そば製造(株)】



【1年：(株)大栄木工】



【1年：秋田エコプラッシュ】



【2年：郵便局】



【2年：ハッピードラッグ 能代南店】



【2年：総合体育館】



【3年：JAあきた白神】



【3年：能代市子ども館】



【3年：旧料亭金勇】

オンラインで「がん教室」

10月15日（木）、全校生徒を対象に、秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター長の安藤秀明先生による「がん教室」を実施しました。今回は、安藤先生のパソコンと体育館設置のパソコンをオンラインでつなぎ、遠隔講義システムでの講話となりました。

今は二人に一人が「がん」になる時代、『がんに罹患≠死』つまり『がんと共存』が必要となってくるということです。まず、私たち大人ができることは早期発見・早期治療のために定期的に検診を受けること、このことの重要性を改めて感じました。

中学生の皆さんが今からできることは、がんの原因の半分以上である「生活習慣」を改めて見直すことです。また、大切な家族を守るため、家族に検診を受けるように勧めることです。

【ねらい】

がんに関する正しい知識や望ましい生活習慣を身に付けるとともに、命の大切さを考えることができる。



避難訓練（火災）

10月22日（木）、体育館ストロブからの火災発生を想定した避難訓練を行いました。職員は、校内の消火栓からホースを伸ばし、体育館へ向けて消火する構えまで訓練しました。

1・2年生は消防署で設置した煙体験ハウスを使い、煙が充満している中を通る訓練をしました。3年生は消火器のピンを外し、目標物に向かって消火する訓練をしました。



～ふるさと再発見～

10月23日（金）、1年生を対象に、仙台市の旅行業の稲葉雅子さんをお迎えし、出前授業を行いました。地域の再発見をテーマに、ワークショップによる活動で地域の魅力を再確認できました。

